

動物は食べ物じゃない



現在の畜産の実態

効率を重視した現代畜産の全ての工程は、不自然で残酷だ。

牛は麻酔無しで去勢され、角や尾を切られる。広い農場で一時的に放牧されているのは、一部の肉用牛だけ。ほとんどの牛は狭い牛舎で短い一生を過ごす。

豚も麻酔無しで去勢され、尻尾を切られる。狭い檻の中に詰め込まれるか、ストールという身動きが取れない柵に監禁される。

鶏はくちばしを切られ、積み重ねられた身動きの出来ない金網のケージ（パタリーケージ：EUでは2012年に禁止になる）に入れられる。平飼いでも大量の糞尿の上で密集して飼育される。



肉食と環境問題

畜産業から排出される地球温暖化ガスは、全排出量の51%を占める。熱帯雨林の破壊（アマゾン流域の森林破壊の約70%は畜産が原因）、二酸化炭素・メタンガスの排出、土壌酸性化、過放牧による砂漠化など、560億頭の動物を養うために失う自然は甚大だ。



肉食と飢餓問題

約10億人が飢餓状態にある中、穀物の40%が家畜の餌になっている。牛肉1Kgを作るために10Kgの穀物が必要となる為、肉を食べれば食べるほど穀物が急速に足りなくなる。一般的な日本人の食事だと54億人しか養えないが、ヴィーガンだと88億人を養える。

⚠️ 肉食は健康にも悪い!

- ! 心臓病のリスク:約2倍
- ! 認知症のリスク:約2倍
- ! 大腸癌のリスク:約8倍
- ! 糖尿病のリスク:約2倍

犬猫の殺処分をゼロに!



行政での殺処分の実態

日本の行政施設で殺されるのは、犬＝84,045頭、猫＝203,050頭におよぶ。（H20度・環境省）

大半の自治体では、二酸化炭素で窒息させる方法で殺傷している。動物は窒息で苦しみ、酸素を求めてもがき、泡を吹いて倒れる。これは安楽死ではない。

殺処分は国民の税金で行われており、国民一人ひとりが異を唱えなければ、この方法で殺害は続く。

殺処分の原因を断ち切るために必要なこと

繁殖元を断つ

商売のために動物を繁殖させ、行政で殺すというサイクルを断ち切らない限り、殺処分はゼロにはならない。親犬・親猫は妊娠と出産を繰り返させられ、生まれたばかりの子供は母親から取り上げられ、競り市、ペットショップ・種を指定して購入するブリーダーでの販売・通販などで売買される。動物を売買する行為は動物を命としてみていない行為だ。動物は“売買する物”ではない。

無責任な飼い主をなくす

あなたの身近にも、動物を捨てる（保健所に持ち込み殺す）身勝手な人がいるかもしれない。一度飼育した動物は、終生飼養することが法律で義務付けられている。そして殺される動物がいる限り、繁殖制限（不妊去勢）も飼い主の義務だ。



<http://www.BeTheVoiceForAnimals.com>

■ あなたにできること＝あなたにしかできること

- ・捨てない
- ・犬猫の繁殖制限（不妊去勢）を行う
- ・動物は購入せず、行政から引き取る（里親になる）
- ・行政に殺処分方法の改善を要望する
- ・知人友人に動物の現状とできることを伝える



あなたは加害者になってない？

動物たちの隠された現実を知ってください。

Animals have Rights!

www.arcj.info

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター
東京都大田区大森北4-18-13第二伊藤ビル201
animalrights@arcj.info / <http://www.arcj.info>
募金はこちらへ：郵便振替 0100-7-127583

三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普通 5968916

<http://www.hopeforanimals.org/>

■ あなたにできること＝あなたにしかできること

- ・食べるお肉、牛乳、卵の量を減らす
- ・ベジタリアンまたはヴィーガン（動物性ものを摂取しない）になる

菜食レストランリスト：<http://www.saisyoku.org/>
肉食の弊害：<http://www.nikusyoku.com>